

資料提供
広報取材依頼

情報提供日	令和4年11月18日
行事に関する 問い合わせ先	大田市教育委員会 学校教育課 酢谷昌義 Tel 0854-83-8179 (直通)

報道機関への情報提供（取材依頼）について

1. 行 事 名	おおだ教育魅力化推進事業 令和4年度「ふるさと夢未来講演会」
2. 目 的	中学生と高校生が自分の未来社会の実現に向け、夢を実現した実践者の話を聞き、互いの感想や未来への夢を語り合う場をもつことで、「夢をもつこと」「夢の実現に向かって努力すること」の大切さについて学ぶ。
3. 開催日時・場所	令和4年12月2日(金) 14:00～15:30 あすてらす・ホール
4. 主 催	大田市教育委員会
5. 後 援	
6. 出席者数	・大田市内小・中・高校生 会場参加者 140名（大田高校2年生、中学生代表） リモート参加者 330名（大田高校1年生、1中2年生、 2中3年生、高山小5・6年生） 『当日参加者計 470名』 ・教育長、部長、および関係職員
7. 事業の特徴	上記の目的達成のために昨年度から実施している講演会 ○事業内容 ・将来の「ふるさと」を担う人材育成をめざした、大田市の「おおだ教育魅力化推進事業」のなかの中学校・高等学校交流事業の取組。 ○講師 国立研究開発法人海洋研究開発機構 海洋生物環境影響研究センター：センター長 藤倉 克則 氏 (ふじくらかつのり) ○演題 【深海生物や海洋プラスチック問題から教えられたこと】
8. 特記事項	後日講演会録画を視聴する児童生徒290名を加え、参加児童・生徒総数760名の事業
9. その他	

令和4年度「ふるさと夢未来講演会」開催案内

学校教育課 教育魅力化推進係

1. 事業内容

- 本事業は、将来の「ふるさと」を担う人材育成をめざした、大田市の「おおだ教育魅力化推進事業」のなかの中学校・高等学校交流事業の取組である。

2. 目的

- 中学生と高校生が自分の未来社会の実現に向け、夢を実現した実践者の話を聞き、互いの感想や未来への夢を語り合う場をもつことで、「夢をもつこと」「夢の実現に向かって努力すること」の大切さについて学ぶ。

3. 日時 令和4年12月2日（金） 14:00～15:30

- | | |
|-------------------|-------------|
| ①開会行事（あいさつ・講師紹介） | 14:00～14:05 |
| ②講演 | 14:05～15:05 |
| ③質疑応答（感想・意見交流を含む） | 15:05～15:25 |
| ④閉会行事（謝辞・あいさつ） | 15:25～15:30 |

4. 会場 あすてらす・ホール

5. 講師 国立研究開発法人海洋研究開発機構
海洋生物環境影響研究センター：センター長 藤倉 克則氏
【演題】 『深海生物や海洋プラスチック問題から教えられたこと』

【講師プロフィール】

藤 倉 克 則（ふじくら かつのり）

- 1964年 栃木県足利市生まれ育ち
・ザリガニ、ドジョウ、鯉、フナと戯れながら育つ
- 東京水産大学大学院時に「しんかい2000」に乗って深海生物と戯れる仕事があるけどどう？と言われ、1988年 海洋科学技術センター（現 海洋研究開発機構）に就職し現在に至る
- 取り組んできた研究
 - ・深海生物研究
 - ・世界中の海洋生物多様性を知る国際プロジェクト「海洋生物のセンサス」
 - ・世界中の海洋生物の多様性を知るデータベース OBIS
 - ・巨大地震後の漁業復興に関する東北マリンサイエンス
 - ・海洋プラスチック研究 など
- 兼務した大学教員（教授、講師など）
 - ・日本大学 ・東京海洋大学 ・東海大学 ・東北大学 など
- 執筆した本
 - ・「海の生き物100不思議」〈東京書籍〉
 - ・「海洋生物の機能—生命は海にどう適応しているか」〈東海大学出版会〉
 - ・「潜水調査船が観た深海生物—深海生物研究の現在」〈東海大学出版会〉
 - ・「地球環境問題に挑む生態学」〈文一総合出版〉 他 多数
- 2013年、2017年 国立科学博物館特別展「深海」総合監修
- 趣味：魚釣り

